

平成26年度



# 4年生保護者会資料

平成26年4月9日

## 1 学年目標

### 学校教育目標

#### 考える子

- ・基礎基本を土台として、自分の考えをしっかりとつとることができる子
- ・友達と考えを交流することを通して、自分の考えを深めることができる子

#### ○心ゆたかな子

- ・友達の気持ちを押し量り、優しい言動ができる子
- ・お互いの考えの違いを認め合い、協力する子

#### ねばり強い子

- ・基本的な生活習慣が身についている子
- ・難しさを感じても、前向きに一生懸命努力し、やりとげる子

### 4年生 学年目標

自分の考えをもつ

思いやりの気持ちをもつ

最後までがんばる

#### <学年目標を達成するための基本方針>

- ・基礎・基本の定着
- ・表現力の向上と話し合い活動の充実、読書に親しむ習慣をつける。
- ・あいさつ、返事を大事にした学年経営
- ・お互いを認め合う雰囲気のある学年・学級づくり
- ・継続して行う活動を多く取り入れ、最後までやり遂げた充実感を味わわせる。

## 2 ご家庭にお願いしたいこと

- 基本的な生活習慣の確立（早寝、早起き、朝ご飯など）
- 家庭学習の習慣をつける。→時間を上手に使う。
- 気になること、心配なことはすぐに学校に相談を。

### 3 学年共通の課題

#### ① 音読

- ・音読カードにサインかコメントをお願いします。

#### ② 漢字

- ・新出漢字の練習、熟語、短文を記入する。(見本を参考に)

#### ③ 計算ドリル

- ・ノートに番号、日付、〇回目を記入する。1回目は宿題、2回目以降は自主的、計画的に進める。少なくとも、2回ずつ終わるようにする。

#### ※日記

ときどき宿題を出します。配布した作文帳に書いてください。

#### ※道徳日記

道徳の授業があった日に、その学習について思ったことや感じたことを書く宿題を出します。お家の方もお時間があれば、読んでコメントしてあげてください。

### 4 4年生の発達段階

#### 依存しながら自立する時期

- ・大人に対する依存的な生活から脱皮して、自分の体や心で行動し始める時期。
- ・「依存」と「自立」の相関関係は、子供の年齢とともに変化していく。小さい頃は、「依存」が比重を占め、大きくなるにつれ「自立」の比重が大きくなっていく。「自立」への準備を始める大事な時期。

#### ①話したがりや・やりたがりや・褒められたがりや

自分のことを誰かに話したくてたまらない。自慢できることや宝物のように思っているもの、好きなことや好きなものなど、何を提案しても「やりたい、やりたい」とのってくる。ものごとくに精一杯ぶつかっていくエネルギーをもっている。自分が一生懸命にやったことを認めてもらって、褒められたいと思っている。→積極的に経験させていくことがやる気を育てる。

#### ②まわりが少し気になる

まわりのことを気にする心が育ってくる。きれいなもの、上手な技に驚き、あこがれるようになる。自分以外のものに心を向けるようになると、まわりの集団と対比させて自分を見るようになる。そのため恥ずかしい気持ちや照れが強くなっていく。自己中心性もちつつ、外に心が向くようになっていく。(集団の中での自分の役割や位置に関心をもつ。自分の意見に脈絡がなく、特殊な例を引いて、問題化する。)

→自己中心性からトラブルが起こることがある。その時の対応がとても大事になってくる。

### ③いっぱい友達がほしくなる

集団で活発に行動する。友達と連れ立っていろいろなことをするのが楽しくてたまらない時期。友達と一緒にいて意欲的に行動することにより、内面的な充実感を味わうことができる。

### ④知的な面、運動面でどんどん力をつける

知的な面では興味や関心をもったことに対していろいろな角度から調べたり、実際に体験したりしながら、自分で確かめていく。そして、直感的、経験的な思考から、徐々に操作的、多面的、論理的な考えもできるようになってくる。体力もついてきて、思いきり体を動かし、いろいろな運動に挑戦する。

### ⑤体の発達がめざましい

4年生の一年間で、身長は平均して約5～6cm伸び、体重は3～4kgも増えることがある。4年生はまさに成長期の真っただ中。第二次性徴の始まりの時期にあたり、異性に対する関心も生まれ始める。

### ⑥思考や学習態度に個人差が出てくるようになる。

親や友達、教師への批判力が高まり、ときに反抗的な態度をとることもある。

→大きく受け止め、まずは聞く姿勢で臨む。

## 5 4年生の学習

### 国語

●4年生の国語では、

「話す・聞く・読む・書く」どの領域でも「相手や目的に応じ」がポイント

- ①筋道を立てて話す能力
- ②話の中心に気をつけて聞く能力
- ③進行に沿って話し合う能力
- ④段落相互の関係などに注意して文章を書く能力
- ⑤内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力

○伝統的な言語文化に関する事項

(ことわざ・慣用句・故事成語・俳句や短歌)・百人一首・ローマ字・漢字200字・書写

○辞書や事典などを使用して調べる方法を理解し、調べる習慣を身に付ける。

★保護者の皆さんへ★

- ・言葉の意味を問われたら、辞書を引くチャンスです。お子さんと一緒に調べてみてください。
- ・図書館に出かけ、シリーズものなどを借りてみると、読書習慣へとつながります。

### 算数

●4年生の算数では、

3年生の学習内容を発展させながら、知識や技能の定着を図っていく内容が数多くある。

- 数と計算
  - ・大きい数のしくみ
  - ・概数の表し方
  - ・わり算の筆算
  - ・小数
  - ・分数
  - ・同分母分数の加法、減法
  - ・小数×整数、小数÷整数
- 量と測定
  - ・面積 (cm<sup>2</sup>, m<sup>2</sup>, km<sup>2</sup>)
  - ・角の大きさ
- 図形
  - ・角の大きさ
  - ・平行と垂直
  - ・台形、平行四辺形、ひし形の定義と作図
  - ・直方体と立方体の概念、展開図、見取り図
- 数量関係
  - ・折れ線グラフ
  - ・計算のきまり (交換法則、結合法則、分配法則)
  - ・記録の整理 (二次元表)

★保護者の皆さんへ★

- ・割る数が二位数のわり算は、4年生の学習の中でも特に重要な内容です。原則は、3年生で学んだわり算と同じです。
- ・わり算の勉強で「わり算の性質」についての理解も重要です。わり算は「割られる数と割る数に同じ数をかけても、同じ数で割っても答えは変わらない」というきまりがあります。このきまりは、四則計算を学ぶときにも使う大事なきまりです。

## 社会

●4年生の社会科では、

「まちづくり」をキーワードに、自分たちの住む地域の暮らしがまちづくりとどのようにかかわっているのかを、体験をもとにしながら調べて考え、表現していく。

- 健康な暮らし（水道・ゴミ）→ 水道キャラバン 社会科見学 総合的な学習への発展
- 安全な暮らし（消防・警察）
- 昔の様子（地域の発展に尽くした先人→玉川兄弟）
- 東京都の様子（東京都内における練馬区の位置・日本における東京都の位置・47都道府県の位置と名称・東京都の産業の概要、交通網、地域の人の暮らし）

## 理科

●3年生の理科では、目の前にある2つの対象を比較する。

4年生の理科では、時間の経過によって変化する様子を比較する。

- 物質・エネルギー・空気と水の性質
  - ・金属、水、空気と温度（温まりかた、水の三態変化と体積）
  - ・電気の働き
- 生命・地球
  - ・人の体のつくり（骨や筋肉と運動）
  - ・季節と生物
  - ・天気の様子
  - ・月と星

★保護者の皆さんへ★

・火を扱う学習内容が始まります。ご家庭でも機会がありましたら、マッチやコンロ等の火と一緒に扱ったり、使用上の注意について、話題にしたりしてください。

## 体育

●4年生の体育では、

活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにする。

最後まで努力して運動する態度を養う。

- 体づくり運動
  - ・体ほぐし
  - ・多様な動きを作る運動
- 器械運動
  - ・鉄棒
  - ・跳び箱運動
  - ・マット運動
- 走・跳の運動
  - ・かけっこ、リレー
  - ・小型ハードル走
  - ・高跳び
- 浮く・泳ぐ運動
  - ・浮く運動、泳ぐ運動
- ゲーム
  - ・ティーボール
  - ・セストボール
  - ・ラインサッカー
- 表現運動
  - ・リズムダンス
- 保健
  - ・育ちゆく体とわたし

★保護者の皆さんへ★

・5月に体力テストがあります。ご家庭でも機会がありましたら、ボール投げ、縄跳び、マラソン等、体力を高めるための基礎的な取り組みをしてみてください。